

2024年10月21日

各位

会社名	株式会社ショーケース
代表者名	代表取締役社長 平野井 順一 (コード番号：3909 東証スタンダード)
問合せ先	コーポレート本部 経営企画部長 寺口 洋一 (TEL 03-6866-8555)

kintoneでの業務をサポートするAIアシスタント 「Associate AI Hub for kintone」を本日リリースいたしました

当社が設立した「ショーケース LLM Labs」は、サイボウズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：青野慶久、以下サイボウズ）が提供する「kintone（キントーン）」での業務をサポートするAIアシスタント「Associate AI Hub for kintone」（以下「本サービス」という。）を、本日販売開始いたしました。



■ 「Associate AI Hub for kintone」とは

<概要>

「Associate AI Hub for kintone」は、kintone内のアプリを作成したり、JavaScriptを活用した開発を可能にする、生成AIを活用したkintone専用のアシスタント機能です。

特徴として、テキスト入力、または音声入力による対話形式でAIに代理操作できることが挙げられます。自然言語インターフェース（NLUI）を用いることで、これまでマウスやキーボードで操作していた内容の代理操作を行うため、アシスタントに話しかけているような感覚での操作が可能です。

kintoneアプリの作成やプログラミングコードの生成など、これまでkintoneユーザーが行ってきた操作をAIが代理で実行することで複数の業務を並列に実行し効率化を推進、労働力不足などの社会課題の解消・軽減に貢献します。

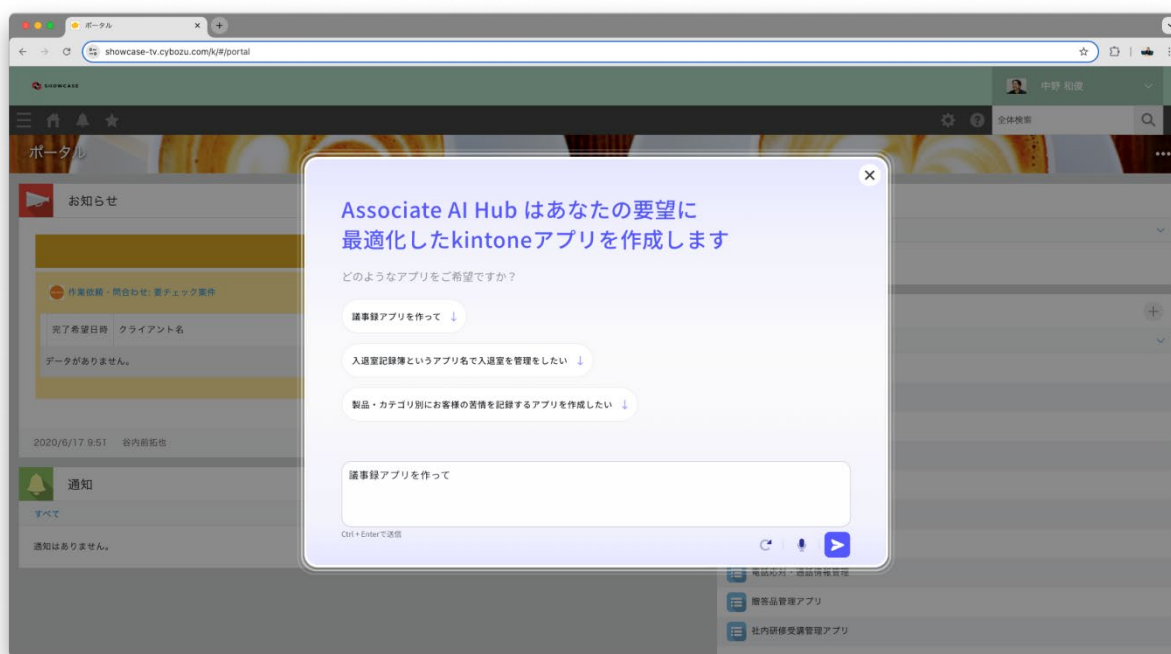
実際の利用イメージは、以下動画をご覧ください。

[【Associate AI Hub for kintone】AI アシスタントで kintone アプリを作成する](#)

<活用シーン>

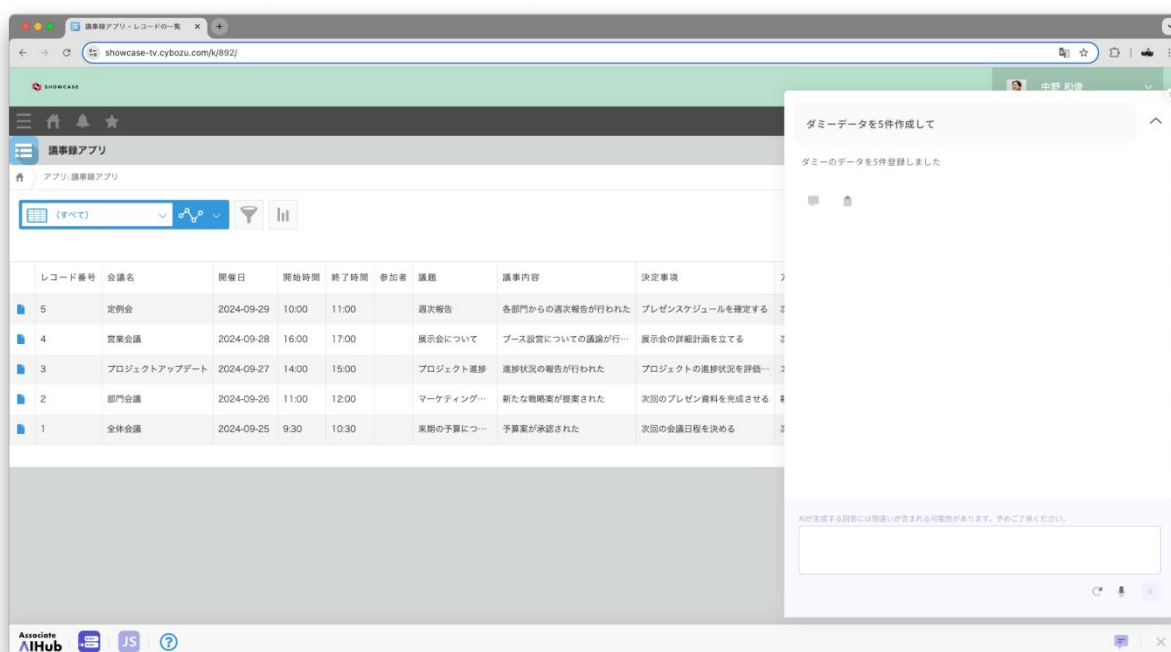
●kintone アプリの生成

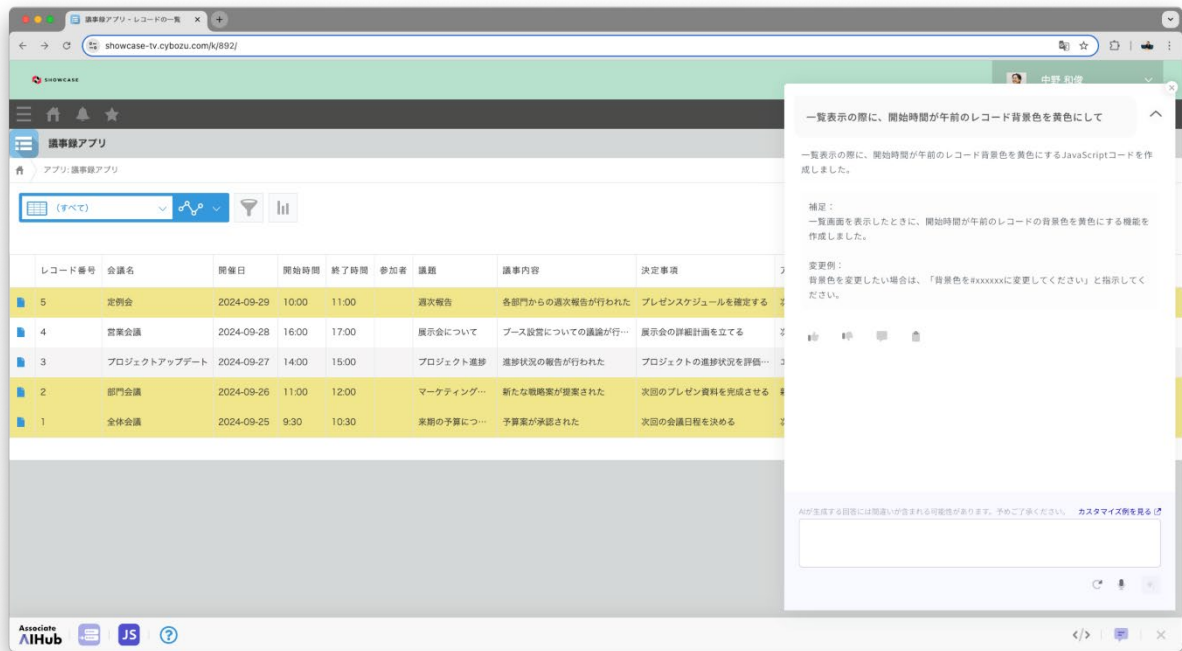
kintone アプリを自動生成します。AI アシスタントに音声やテキストで作成したいアプリを指示をすることで、AI アシスタントがアプリのフィールドを提案し、自動生成します。



●サンプルデータやカスタム Javascript の生成

kintone で作成したアプリにサンプルデータを作成します。また kintone の標準機能にない表示や動作をさせたいときにカスタム Javascript の生成をおこないます。





■ 開発の経緯

当社は、kintone に連携できるノーコードサービス「おもてなし Suite」を通じ、kintone ユーザーの利便性向上を目指しています。

2022 年 12 月にサイボウズオフィシャルプロダクトパートナーへの認定を皮切りに、2023 年 6 月に提供開始した kintone のデータの描画や閲覧権限付与などの機能を有した「おもてなし Suite for kintone View」の販売、2024 年 6 月のサイボウズオフィシャルコンサルティングパートナーの認定等、様々な取り組みを行ってまいりました。

2023 年 11 月には kintone の拡張システムとして、LLM を活用した kintone の AI アシスタントサービス「Associate AI Hub for kintone」のプロトタイプを発表しておりましたが、この度販売を開始いたしました。

当社では近年、LLM を活用した DX に寄与するサービスに注目をしており、AI 関連プロダクト開発や概念実証 (PoC) を目的として 2023 年 5 月に「ショーケース LLM Labs」を立ち上げました。

その中で LLM は、当社の目指すだけでも”カンタン”に、”スモールステップ”から始められる DX との相性が非常に良いと考え、本サービスの開発に至りました。

本サービスの開発にあたっては、kintone のエコシステム形成・拡大のための有力なサービスの一つとして、サイボウズより開発支援金という形で支援をいただきました。本サービスならびに「おもてなし Suite」の kintone 連携機能の提供を通じ、kintone ユーザーの”カンタン”に、”スモールステップ”から始められる DX を実現してまいります。

■ サイボウズ株式会社からのエンドースメント

サイボウズ株式会社は株式会社ショーケースによる、「kintone」での業務をサポートする AI アシスタント「Associate AI Hub for kintone」の提供開始を心より歓迎いたします。サイボウズが開発支援させていただき、プロトタイプでノウハウを培った「Associate AI Hub for kintone」により、kintone 内にあるデータを用いて様々な業務をアシストすることで、人と AI が共同で DX を推進していくことを期待しています。今後もパートナーシップを深めて、お客様に最適なソリューションをご提供いたします。

サイボウズ株式会社 執行役員 営業本部長 玉田 一己

■ 今後の展望

本サービスの提供により、kintone をよりカンタンに使えるフォローを行うアシスタント機能が整備され、より手軽にやりたいことを実現できる環境が整いました。サービスの提供や開発を通じ、「おもてなしテクノロジーで人を幸せに」のコアバリューを実現できるよう、サイボウズの kintone との連携を強化してまいります。

■ 「kintone」について

36,000 社以上が利用しているサイボウズの業務改善プラットフォーム。ノーコード・ローコードで簡単に素早く業務アプリを作成できるため、日々変化する業務にあわせて、現場主導で継続的に業務改善できるクラウドサービスです。主な機能として「データベース + ワークフロー + コミュニケーション」の特性があり、顧客管理、出張申請、業務日報など幅広い用途で活用されています。

サービスサイト：<https://kintone.cybozu.co.jp/>

以上